

千葉市立海浜病院を受診された患者さんへ

当院では下記の臨床研究を実施しております。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で診療情報等を研究目的に利用または提供されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先にお問い合わせ下さい。

研究課題名 (研究番号)	肝内結石症第9期全国調査 (No. 2025-15)
当院の研究責任者 (所属)	太和田 勝之 (消化器内科)
他の研究機関および各施設の研究責任者	全国 2327 施設 (日本消化器病学会認定施設、日本消化器外科学会認定施設、日本胆道学会指導施設、厚生労働省 難治性疾患政策研究事業「難治性の肝・胆道疾患に関する調査研究」班班員所属施設) 本研究代表者 鈴木 裕 (杏林大学医学部付属杉並病院 消化器外科)
本研究の目的	肝内結石症は良性疾患でありながら完治が難しく、再発や胆管炎、敗血症、胆管癌の合併など、臨床経過において大きな問題があります。そのため、原因・病態の解明や治療法の確立を目的に厚生労働省の調査研究班が組織され過去に8回の全国調査が行われ、その特徴が徐々に明らかになってきました。しかしその取り扱いについてはいまだ一定のコンセンサスが得られていなく、施設間で異なる場合が多いのが現状です。 前回調査(2017年)より7年が経過しているため、新規の多施設全国調査(横断調査)によって肝内結石症診療の現状と過去の結果との異同を把握し解析することが本研究の目的です。 本研究により肝内結石症の臨床病理像を解明することで、肝内結石症の治療成績改善に大きく寄与する可能性が見込まれます。
調査データ 該当期間	2023年1月から2023年12までの情報を調査対象とします。
研究の方法 (使用する試料等)	対象となる患者さん 上記期間内に肝内結石症(原発性、二次性)の診断で当院に通院歴、入院歴のある患者さんです。 利用する情報 電子カルテに記載のある診療記録、検査データを利用します。 また、登録5年後(2028年)に経過中の転帰や合併症などの再調査を予定しています。
試料/情報の 他の研究機関への提供 および提供方法	多施設共同研究であり、個人を特定できる情報を除外した形で患者情報、データを上記の研究代表施設で登録します(回答表を郵送)。
個人情報の取り扱い	利用する情報から氏名や住所等の患者さんを直接特定できる個人情報は削除致します。また個人情報を削除した研究用の番号とあなたの名前を結びつける対応表は各施設の責任者が保管・管理します。 研究成果は論文や学会等で報告を予定していますが、その際も患者さまを特定できる個人情報は利用しません。
本研究の資金源 (利益相反)	本研究に関連し開示すべき利益相反関係にある企業等はありません
不同意の受付期間	2030年3月31日まで
お問い合わせ先	電話: 043-277-7711 当院担当者: 千葉市立海浜病院 消化器内科 太和田 勝之

	<p>研究代表者 鈴木 裕 杏林大学医学部付属杉並病院 消化器外科 〒166-0012 東京都杉並区和田 2-25-1 電話 : 03-3383-1281 Fax : 03-3382-8972 E-mail : c ysuzuki@ks.kyorin-u.ac.jp</p>
備考	